

おじゃまします こんにちは！

劇団KAZO



今回は、劇団KAZO代表、戸谷敦子さんにお話しを伺いました。平成7年7月、生涯学習課主催、演劇講座の受講生が集まり立ち上がった《劇団KAZO》。現在23年目になる地道な活動の舞台裏には“続けることの大変さ”が沢山あったそうです。

戸谷さんは「発足当時には、まず劇団の知名度を上げるため学童や福祉施設での公演や、毎年開催されていた加須市の演劇祭に参加し、劇団の名を広く周知することができました。しかし何年かで演劇祭が廃止。当時は、『演劇はお遊びだ。』と言われることもありました。そして団員を集めること、特に若い年代の団員を集めるのは難しく、就職と共に退団、が現状でした。そんな中“地元で根強くやっつこう”という思いで続けてきました。学童や福祉施設への出張公演では、年齢に合わせた題材を選び、言っていることを理解してもらえるようなるべく解りやすいものを。すると見ている方にも思いが伝わる。毎回違うものを観てもらおうことで飽きさせず、あまりのノリの良さに、こちらでも楽しみながら公演ができる。そして私生活も、お稽古中の役に入り込んでしまいます。」と、話されました。

「初めはお芝居の右も左もわからなかった。家族の理解を得て自分の時間を持つことが励みになったり、大きな声をだしてピンスポットが当たっている時が嬉しい！その時“自分が生き返った”と感じる。今では長い道のりで“つて”が生まれ、道具などをお借りできたりと沢山の方に支えられている。これからは得意分野をもちよって助け合いながら活動していきたい」と表情豊かに語る姿はさすが役者さん。2020年、東京オリンピックの年に25周年を迎える劇団KAZO。これからの活躍に期待しています。

団員募集中！

高校生以上の人なら上限はありません。
人前で話すこと、演じることが好きな人大募集！
大道具を作成協力や、運搬車を貸して下さる方、
力を貸して下さる方も大募集！まずは見学！
毎週水曜日19時より 加須公民館にて
0480-65-6379 劇団KAZO事務局 とや
※公演依頼もお待ちいたしております

劇団 KAZO
古典落語の芝居
11月4日(日)18:30開演
加須文化・学習センター
パストラルかぞ
12月16日(日)13:30開演
大利根文化・学習センター
アスタホール
(各回開場は開演の30分前)

くらくら館 恒例の行事 11月



くらくら館で唄おう会
加須市観光大使の
秀丸姐さんや町子
姐さんの三味線の
演奏にふれてみま
せんか。
参加費(100円)

蔵シネマ
『ウエスト・サイド物語』
映画史上に燦然と
輝くミュージカルの
最高傑作！

入場無料



月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
	休館			自遊人仲間会 10:30~12:00		
5	6	7	8	9		
		臨時休館		くらくら館で唄おう会 14:00~15:00		
12	13	14	15	16	17	18
運営委員会10:30~ 市民活動フェア パネル説明会13:30~ 発表説明会15:00~	休館	ママのしゃべり場 10:30~12:30 いどばたサロン 13:00~16:00		自遊人仲間会 10:30~12:00		
19	20	21	22	23	24	25
	休館	ママのしゃべり場 10:30~12:30 いどばたサロン 13:00~16:00		蔵シネマ 13:00~		
26	27	28	29	30		
	休館	ママのしゃべり場 10:30~12:30 いどばたサロン 13:00~16:00				

たまには誰かと話したい、聞きたいと
考えている方の交流場所 (参加無料)

子育ての情報交換、お母さん達
のおしゃべりの場 (参加無料)

誰でも自由に
参加できる茶話会
(参加費 100円)